証拠申出書の作成要領

* 本人尋問とは，当事者本人を証拠方法として尋問し，その供述を証拠資料とする証拠調べです。本人尋問の申し出をする場合は，以下の記載例を参考に証拠申出書を３通作成し，うち２通を裁判所に提出してください。残りの１通はご自分の控えとしてお持ちください。
1. 事件番号及び原告と被告の氏名を記載してください。
2. 証拠申出書を作成した年月日を記載してください。
3. あなたの氏名を記載し，押印してください。

④　あなたの住所氏名を記載するとともに，主尋問（あなたの尋問）に要する時間を記載してください。

⑤　この尋問によってあなたが立証しようとしていることを端的に記載してください。

⑥　あなたの主尋問は，あなたに質問し，あなたがそれに答えるかたちで行われます。尋問は，原則として一問一答方式で行いますので，「尋問事項」にはあなたが，裁判官に質問してもらいたい事項を，箇条書きで簡潔に記載してください。

令和○○年（家ホ）第○○○号

原　　告　　甲　山　花　子　　　　①

被　　告 乙　川　一　郎

証　拠　申　出　書

令和○○年○月○日　　②

　　　横浜家庭裁判所人事訴訟係　 御中

　　　　　　　　　　　　　　　原告　　　甲　　　山　　　花　　　子　　印　 ③

本人尋問の申出

 　１　本人の表示

 　 　横浜市△△区□□○丁目○○番○号　　　　　　　　　　　　　④

 　 甲　　　山　　　花　　　子 （主尋問２０分）

 　２　立証の趣旨　　⑤

 　　　原告と被告との間に婚姻を継続しがたい重大な事由があること。

 　３ 尋問事項　　⑥

 　 　　婚姻中，被告から暴力を振るわれたことがあったか。

　　　　　　それはいつか。

　　　　　　そのきっかけは何か。　　　　　　　　　　【注意】

　　　　　被告の暴力による原告の怪我の程度 　　　これはあくまでも記載例です。

　　　　　　原被告が別居をしたのはいつか。　　　　　「立証の趣旨」及び「尋問事項」

　　　　　　別居のきっかけは何か。　　　　　　　　　は，個々の事案に応じて作成し

　　　　　　　　　　・　　　　　　　　　　　　　　　　てください。

　　　　　　　　　　・